

ふくしん景況レポート vol.118

2022年4月～6月期実績／2022年7月～9月見通し

令和4年7月5日

1. 調査の概要

● 調査の先と回答状況

	企業数	回答数	回答率(%)
総合	141	141	100.0
製造業	60	60	100.0
卸売業	15	15	100.0
小売業	20	20	100.0
サービス業	15	15	100.0
建設業	21	21	100.0
不動産業	10	10	100.0

● 調査の対象時期

2022年 4月～ 6月の実績

2022年 7月～ 9月の予想

● 調査の方法

この調査は、当金庫の営業地域で事業経営に従事されている方々にアンケート調査を実施したものです。

● 分析の方法

この調査は「0」を基準として「良い・増加・上昇・過剰・楽」の答えと「悪い・減少・下降・不足・苦しい」の答えの割合の差を求めてDI(Diffusion Index 拡張指数)として表したものです。

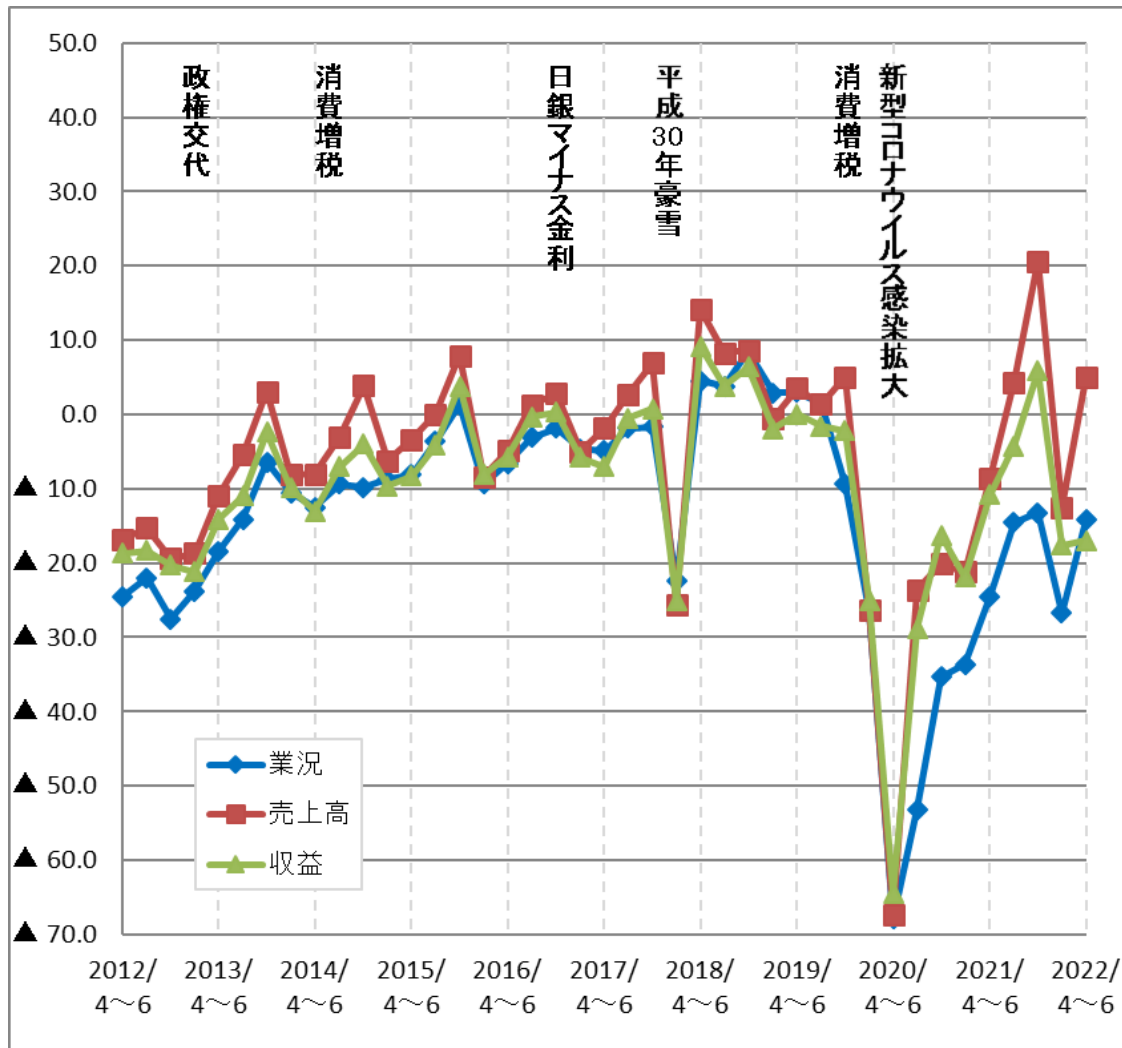
2. 業況天気図

	2020年	2021年				2022年		
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月 (予想)
総合								
製造業								
卸売業								
小売業								
サービス業								
建設業								
不動産業								

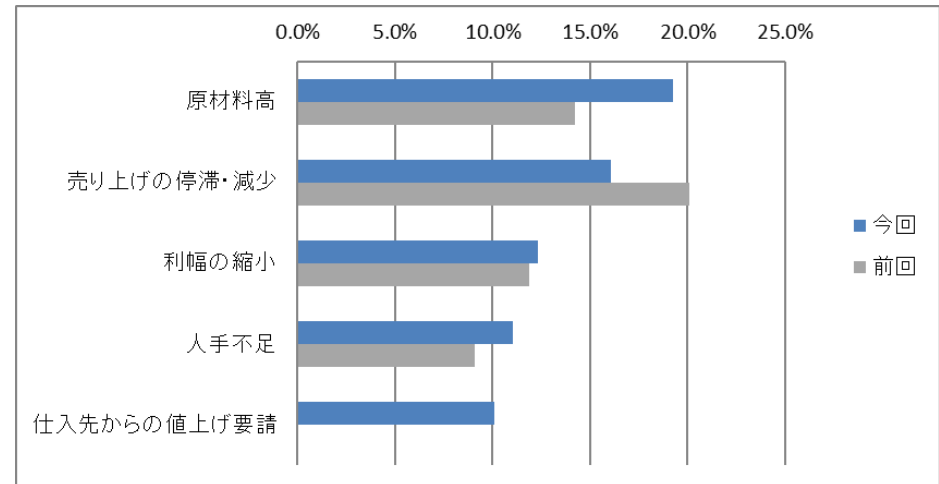
非常に悪い	悪い	やや悪い	まずまず	やや良い	良い	非常に良い
DI	-30	-15	-5	5	15	30

3. 10年間の推移・経営上の問題・当面の重点経営施策

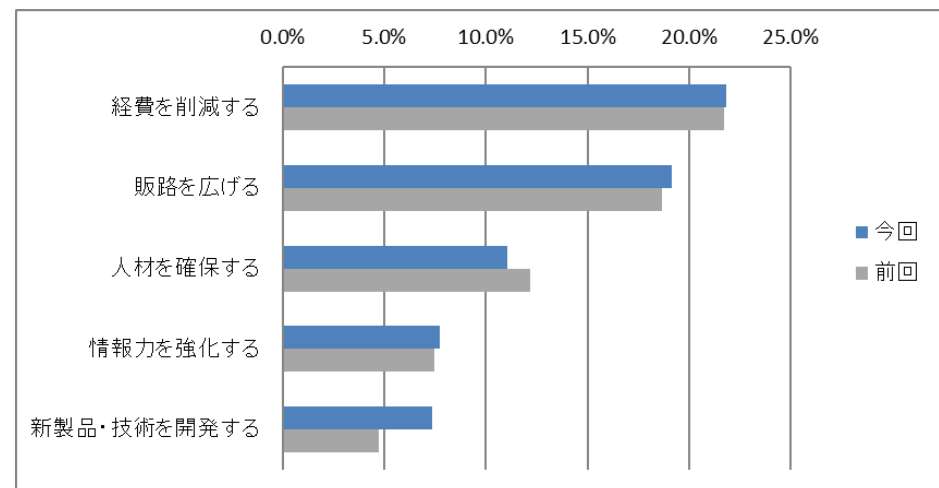
10年間の推移



経営上の問題



当面の重点経営施策

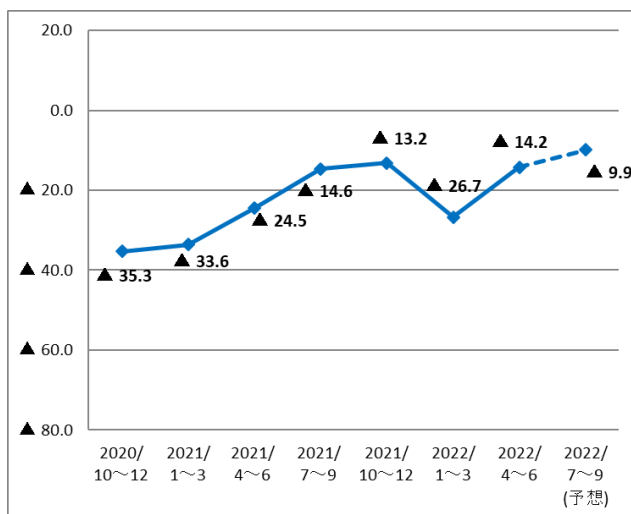


4. 総合／業況・売上高・収益

業況

今期は大幅改善
来期は改善を予想

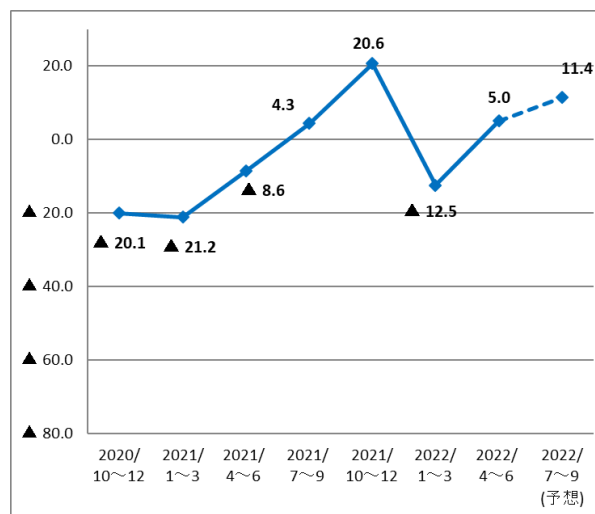
- ①業況DIは▲14.2で対前期比12.5ポイント大幅改善
- ②前年同期比10.3ポイント改善
- ③来期DIは▲9.9と4.3ポイント改善を予想



売上高

今期は大幅増加
来期は増加を予想

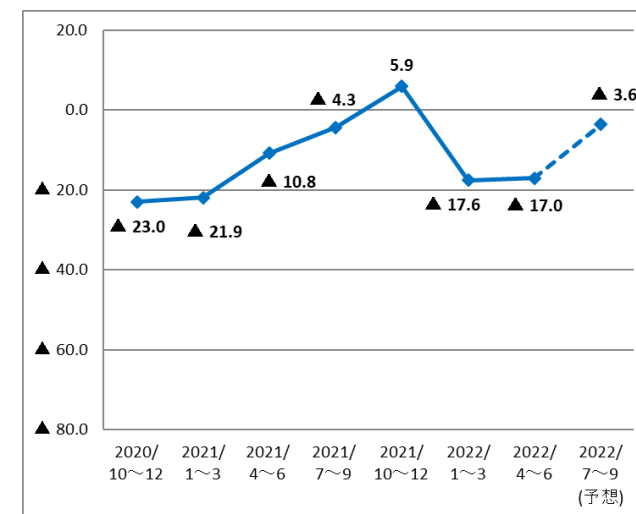
- ①売上高DIは5.0で対前期比17.5ポイントの大幅増加
- ②前年同期比13.6ポイント大幅増加
- ③来期DIは11.4と6.4ポイントの増加を予想



収益

今期はやや増加
来期は大幅増加を予想

- ①収益DIは▲17.0で対前期比0.6ポイントやや増加
- ②前年同期比6.2ポイント減少
- ③来期DIは▲3.6と13.4ポイントの大幅増加を予想

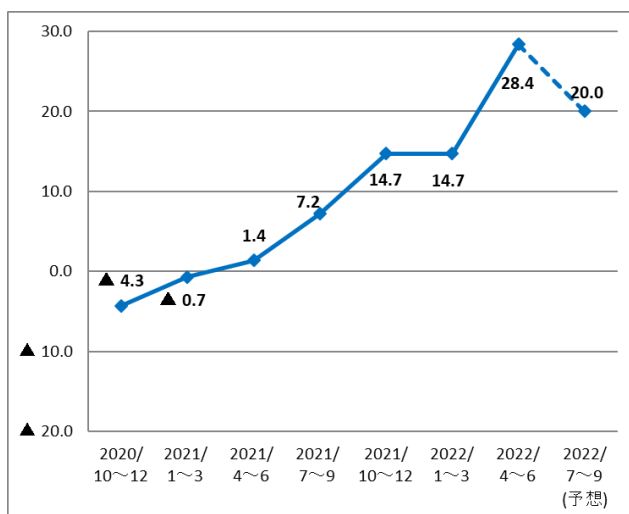


5. 総合／販売価格・仕入価格・在庫

販売価格

今期は大幅上昇
来期は下落を予想

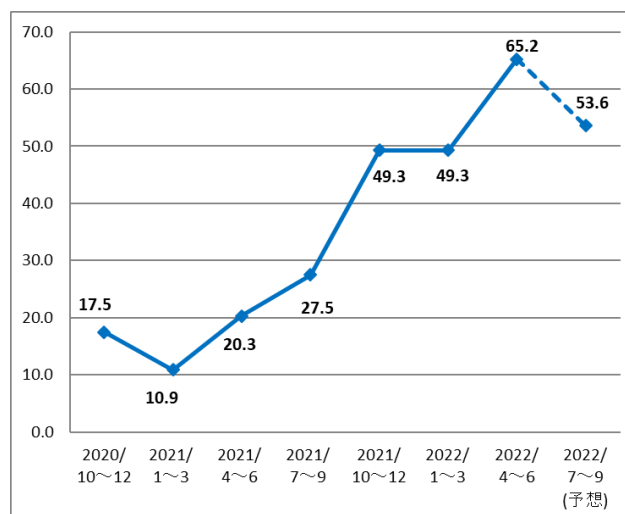
- ①販売価格DIは28.4で対前期比13.7ポイントの大幅上昇
- ②前年同期比27.0ポイント大幅上昇
- ③来期DIは20.0と8.4ポイントの下落を予想



仕入価格

今期は大幅上昇
来期は大幅下落を予想

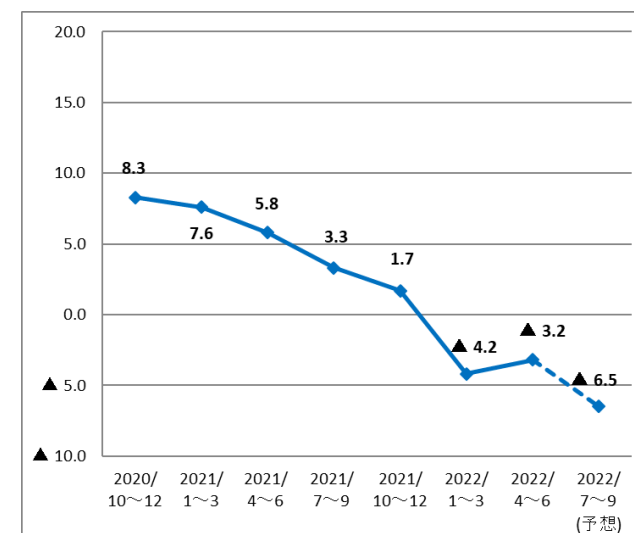
- ①仕入価格DIは65.2で対前期比15.9ポイントの大幅上昇
- ②前年同期比44.9ポイント大幅上昇
- ③来期DIは53.6と11.6ポイントの大幅下落を予想



在庫

今期は不足感が弱まった
来期も不足感が強まる予想

- ①在庫DIは▲3.2で対前期比1.0ポイント不足感が弱まった
- ②前年同期比9.0ポイント不足感が強まった
- ③来期DIは▲6.5と3.3ポイント不足感が強まる予想

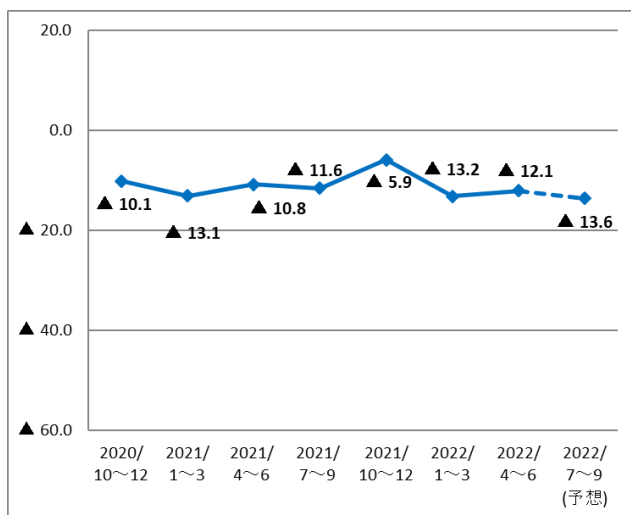


6. 総合／資金繰り・雇用・設備の状況

資金繰り

今期は改善
来期は悪化を予想

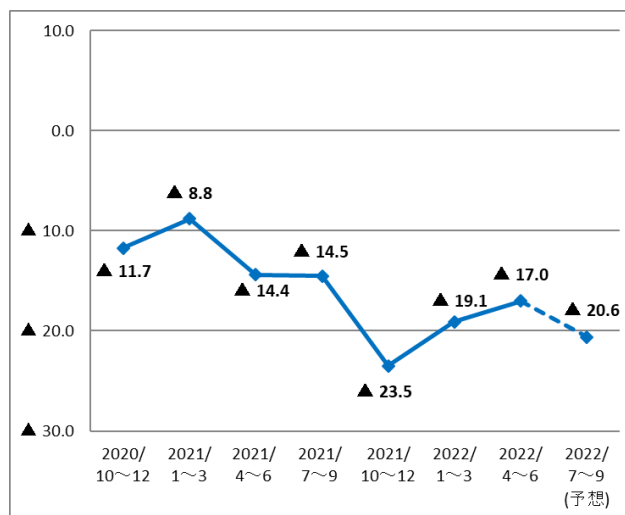
- ①資金繰りDIは▲12.1で対前期比1.1ポイント改善
- ②前年同期比1.3ポイント悪化
- ③来期DIは▲13.6と1.5ポイント悪化を予想



雇用

今期は不足感が弱まった
来期は不足感が強まる予想

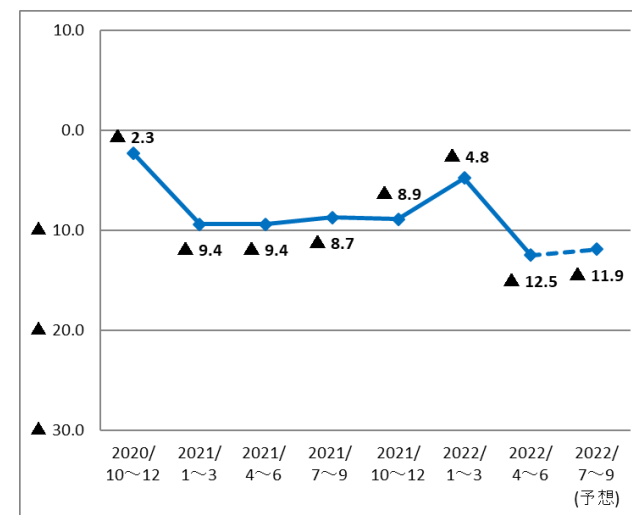
- ①雇用DIは▲17.0で対前期比2.1ポイント不足感が弱まった
- ②前年同期比2.6ポイント不足感が強まった
- ③来期DIは▲20.6と3.6ポイント不足感が強まる予想



設備状況

今期は不足感が強まった
来期は不足感がやや弱まる予想

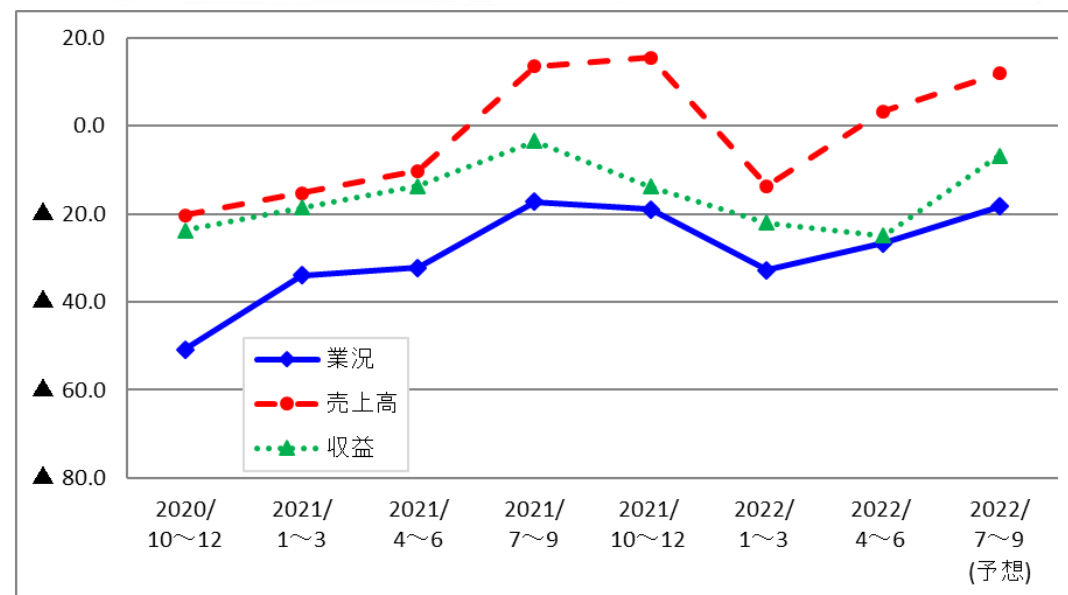
- ①設備状況DIは▲12.5で対前期比7.7ポイント不足感が強まった
- ②前年同期比3.1ポイント不足感が強まった
- ③来期DIは▲11.9と不足感がやや弱まる予想



7. 業種別業況の推移／製造業（回答：60社）

業況は改善、来期も改善を予想

- ①業況は回答数60社のうち8社(13.3%)が「良い・やや良い」、24社(40.0%)が「悪い・やや悪い」と回答
- ②業況DIは、▲26.7で対前期比6.1ポイントの改善、来期も▲18.3と8.4ポイントの改善を予想
- ③売上高DIは3.3で対前期比16.9ポイントの大幅増加、収益DIは▲25.0で対前期比3.0ポイントの減少



	2020年	2021年				2022年		
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月 (予想)
業況	▲50.8	▲33.9	▲32.2	▲17.2	▲19.0	▲32.8	▲26.7	▲18.3
売上高	▲20.3	▲15.3	▲10.2	13.6	15.5	▲13.6	3.3	11.9
受注残	▲22.0	▲10.2	▲8.5	10.2	8.6	▲8.5	6.8	10.3
収益	▲23.7	▲18.6	▲13.6	▲3.4	▲13.8	▲22.0	▲25.0	▲6.8
販売価格	▲6.9	▲3.4	3.4	8.5	10.3	16.9	31.7	25.4
原材料価格	8.6	8.5	23.7	35.6	50.0	57.6	73.3	59.3
原材料在庫	10.2	5.1	10.3	▲5.1	0.0	▲10.2	▲11.7	▲15.3
資金繰り	▲18.6	▲13.6	▲15.3	▲18.6	▲6.9	▲15.3	▲16.7	▲20.3
雇用(人手)	▲10.3	▲1.7	▲16.9	▲15.3	▲15.5	▲18.6	▲16.7	▲23.3
設備状況	0.0	▲3.4	▲1.7	▲10.2	▲7.0	▲3.4	▲13.6	▲13.6

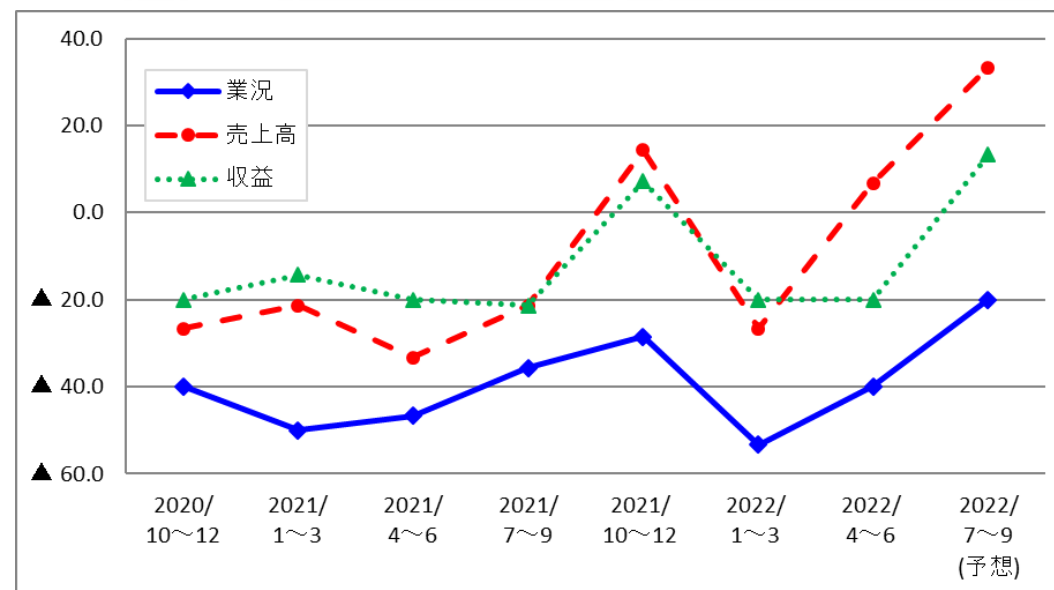
【お客さまの声(抜粋)】

- ①当社の製品は日配製品なので、コロナの影響はあまり受けない。景気が特に良いわけではないが、同業者の廃業により忙しい。
(食品)
- ②原材料の高騰が続いている。原材料上昇分について十分価格転嫁できておらず、利幅が縮小している。値上げする予定である。
(金属)
- ③セル枠需要が高まってきている。
(眼鏡)

8. 業種別業況の推移／卸売業（回答：15社）

業況は大幅改善、来期も大幅改善を予想

- ①業況は回答数15社のうち「良い・やや良い」と回答した企業は無し、6社(40.0%)が「悪い・やや悪い」と回答
- ②業況DIは、▲40.0で対前期比13.3ポイントの大幅改善、来期も▲20.0と20.0ポイントの大幅改善を予想
- ③売上高DIは6.7と対前期比33.4ポイントの大幅増加、収益DIは▲20.0と対前期比横ばい



	2020年	2021年				2022年		
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月 (予想)
業況	▲40.0	▲50.0	▲46.7	▲35.7	▲28.6	▲53.3	▲40.0	▲20.0
売上高	▲26.7	▲21.4	▲33.3	▲21.4	14.3	▲26.7	6.7	33.3
収益	▲20.0	▲14.3	▲20.0	▲21.4	7.1	▲20.0	▲20.0	13.3
販売価格	0.0	14.3	6.7	7.1	14.3	20.0	26.7	33.3
仕入価格	40.0	14.3	20.0	7.1	57.1	26.7	60.0	53.3
在庫	0.0	28.6	13.3	35.7	0.0	6.7	20.0	13.3
資金繰り	▲13.3	0.0	0.0	▲7.1	0.0	0.0	0.0	0.0
雇用(人手)	6.7	21.4	6.7	14.3	▲21.4	0.0	0.0	▲6.7
設備状況	▲6.7	0.0	▲7.1	▲15.4	7.1	▲7.1	▲7.1	▲7.1

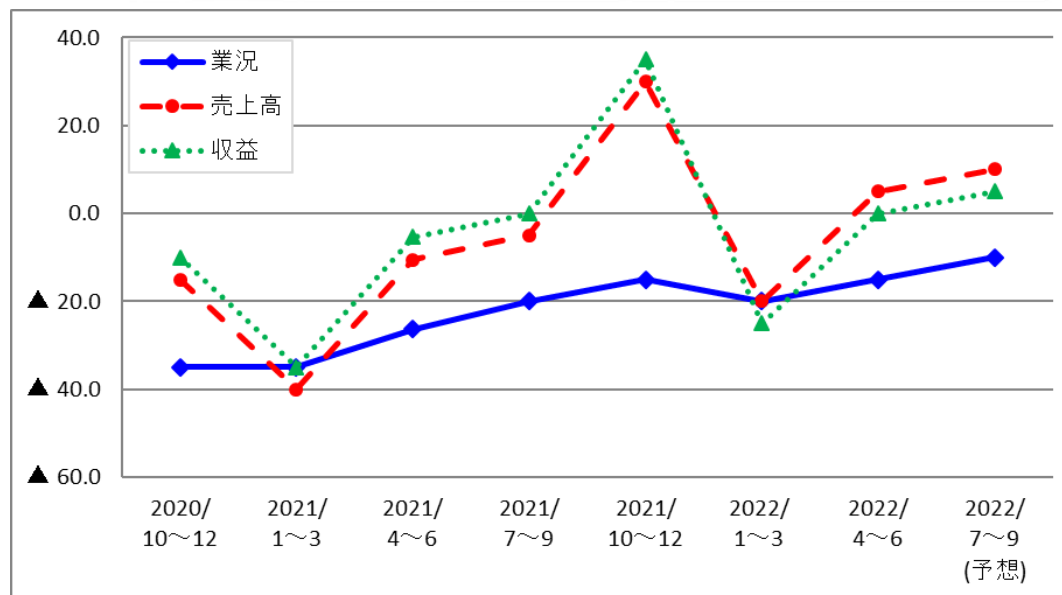
【お客さまの声(抜粋)】

- ①欧米共に展示会が開催され、欧米市場はコロナ前に戻りつつある。新規バイヤーを獲得し、さらなる売上向上に努力したい。
(眼鏡)
- ②業況は幾分戻ってきているものの、コロナ禍以前と比較すると下回っている。今後の状況はまだ不透明と感じる。
(繊維)

9. 業種別業況の推移／小売業（回答：20社）

業況は改善、来期も改善を予想

- ①業況は回答数20社のうち5社(25.0%)が「良い・やや良い」、8社(40.0%)が「悪い・やや悪い」と回答
- ②業況DIは、▲15.0で対前期比5.0ポイント改善、来期も▲10.0と5.0ポイントの改善を予想
- ③売上高DIは5.0で対前期比25.0ポイントの大幅増加、収益DIも0.0で対前期比25.0ポイントの大幅増加



	2020年	2021年				2022年		
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月 (予想)
業況	▲35.0	▲35.0	▲26.3	▲20.0	▲15.0	▲20.0	▲15.0	▲10.0
売上高	▲15.0	▲40.0	▲10.5	▲5.0	30.0	▲20.0	5.0	10.0
収益	▲10.0	▲35.0	▲5.3	0.0	35.0	▲25.0	0.0	5.0
販売価格	5.0	10.0	5.3	5.0	30.0	20.0	50.0	20.0
仕入価格	20.0	15.0	10.5	5.0	50.0	25.0	60.0	45.0
在庫	15.0	15.0	10.5	10.0	5.0	5.0	0.0	▲5.0
資金繰り	▲10.0	▲15.0	▲10.5	▲25.0	▲15.0	▲20.0	▲25.0	▲15.0
雇用(人手)	▲10.5	▲20.0	▲5.3	▲20.0	▲25.0	▲30.0	▲10.0	▲5.0
設備状況	5.0	▲15.0	▲5.3	0.0	▲10.5	0.0	▲10.5	▲10.5

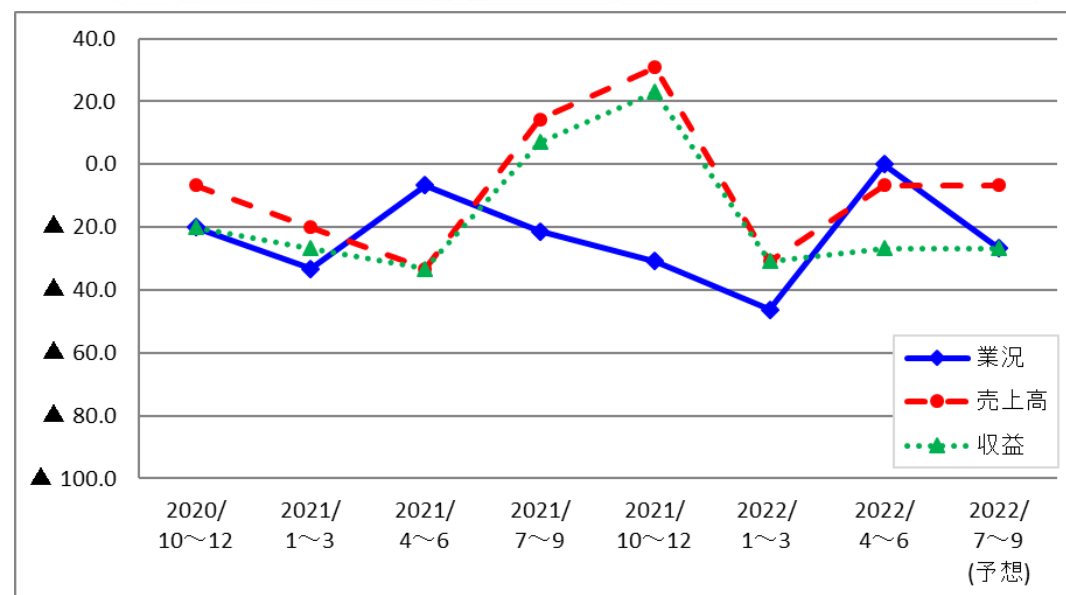
【お客さまの声(抜粋)】

- ①「ようふく割」発行の恩恵を受け、創業以来、最高の売上高を記録しました。
(衣服)
- ②今年に入り人の流れが戻りつつあることで回復の兆しが見え始めており、以前に比べ飲食代への支出も増えている。
(飲食店)
- ③経営状況については良好であるが、物価の上昇によりタイヤ価格が上がった。価格が上がる前は売上増加したが、その後が心配。
(タイヤ販売)

10. 業種別業況の推移／サービス業（回答：15社）

業況は大幅改善、来期は大幅悪化を予想

- ①業況は回答数15社のうち4社(26.7%)が「良い・やや良い」
4社(26.7%)が「悪い・やや悪い」と回答
- ②業況DIは、0.0で対前期比46.2ポイントの大幅改善、
来期は▲26.7と26.7ポイントの大幅悪化を予想
- ③売上高DIは▲6.7で対前期比24.1ポイントの大幅増加、
収益DIは▲26.7で対前期比4.1ポイントの増加



	2020年		2021年				2022年	
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月 (予想)
業況	▲20.0	▲33.3	▲6.7	▲21.4	▲30.8	▲46.2	0.0	▲26.7
売上高	▲6.7	▲20.0	▲33.3	14.3	30.8	▲30.8	▲6.7	▲6.7
収益	▲20.0	▲26.7	▲33.3	7.1	23.1	▲30.8	▲26.7	▲26.7
販売価格	13.3	0.0	▲6.7	7.1	23.1	7.7	6.7	6.7
仕入価格	33.3	0.0	0.0	28.6	53.8	53.8	60.0	46.7
資金繰り	▲6.7	▲26.7	▲33.3	▲7.1	▲15.4	▲46.2	▲20.0	▲20.0
雇用(人手)	0.0	0.0	▲13.3	▲7.1	▲38.5	▲23.1	▲33.3	▲33.3
設備状況	▲13.3	▲33.3	▲6.7	▲14.3	▲30.8	▲23.1	▲26.7	▲21.4

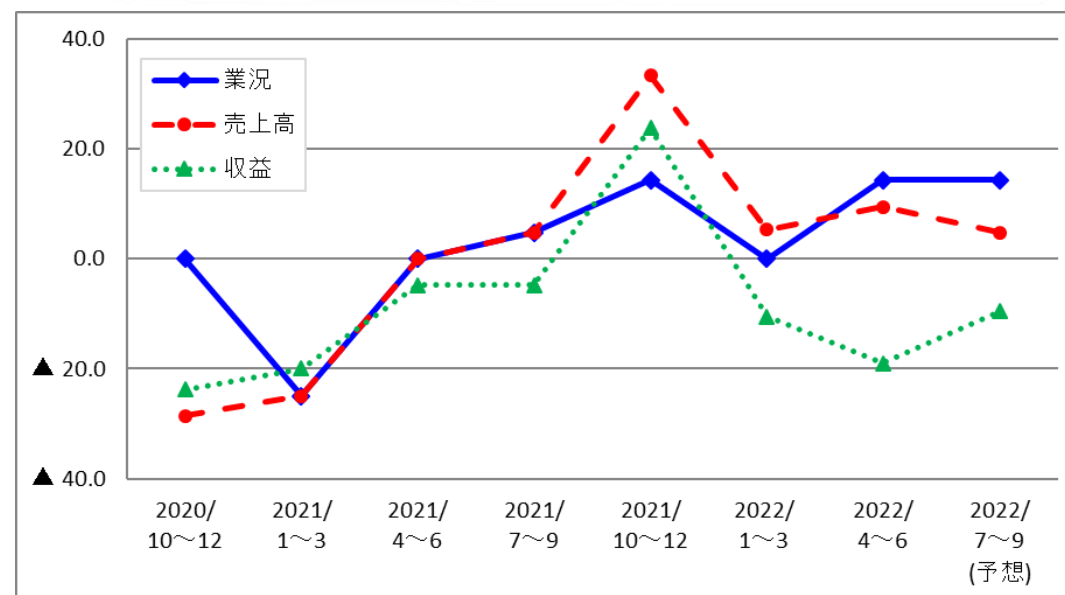
【お客さまの声(抜粋)】

- ①コロナ禍において、人流もおおむね回復。物価上昇による消費者の購入意欲の低下が懸念される。
(その他のサービス)
- ②5月の連休の様子を見ると、昨年と比較して上向いており、今後に期待している。
(旅館)
- ③新規顧客も増えつつある。業界自体、急速な伸びしろは望めないものの、ある程度継続して一定の売上等を確保することは、十分期待できる。
(理容)

11. 業種別業況の推移／建設業（回答：21社）

業況は大幅改善、来期は横ばいを予想

- ①業況は回答数21社のうち7社(33.3%)が「良い・やや良い」、4社(19.0%)が「悪い・やや悪い」と回答
- ②業況DIは、14.3で対前期比14.3ポイントの大幅改善、来期は14.3ポイントで横ばいを予想
- ③売上高DIは9.5で対前期比4.2ポイントの増加、収益DIは▲19.0で対前期比8.5ポイントの減少



	2020年		2021年			2022年		
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月 (予想)
業況	0.0	▲25.0	0.0	4.8	14.3	0.0	14.3	14.3
売上高	▲28.6	▲25.0	0.0	4.8	33.3	5.3	9.5	4.8
受注残	0.0	▲10.0	0.0	▲19.0	▲9.5	▲21.1	14.3	4.8
施行高	▲9.5	▲20.0	0.0	▲23.8	14.3	▲21.1	14.3	23.8
収益	▲23.8	▲20.0	▲4.8	▲4.8	23.8	▲10.5	▲19.0	▲9.5
請負価格	▲14.3	▲15.0	0.0	0.0	19.0	10.5	28.6	14.3
原材料価格	14.3	20.0	38.1	42.9	57.1	68.4	90.5	81.0
原材料在庫	5.6	▲5.9	▲5.6	0.0	▲5.3	▲6.3	0.0	0.0
資金繰り	14.3	▲10.0	9.5	4.8	0.0	▲5.3	9.5	0.0
雇用(人手)	▲42.9	▲45.0	▲28.6	▲33.3	▲38.1	▲21.1	▲28.6	▲33.3
設備状況	▲4.8	▲10.0	▲4.8	▲4.8	▲10.0	0.0	▲4.8	▲5.0

【お客さまの声(抜粋)】

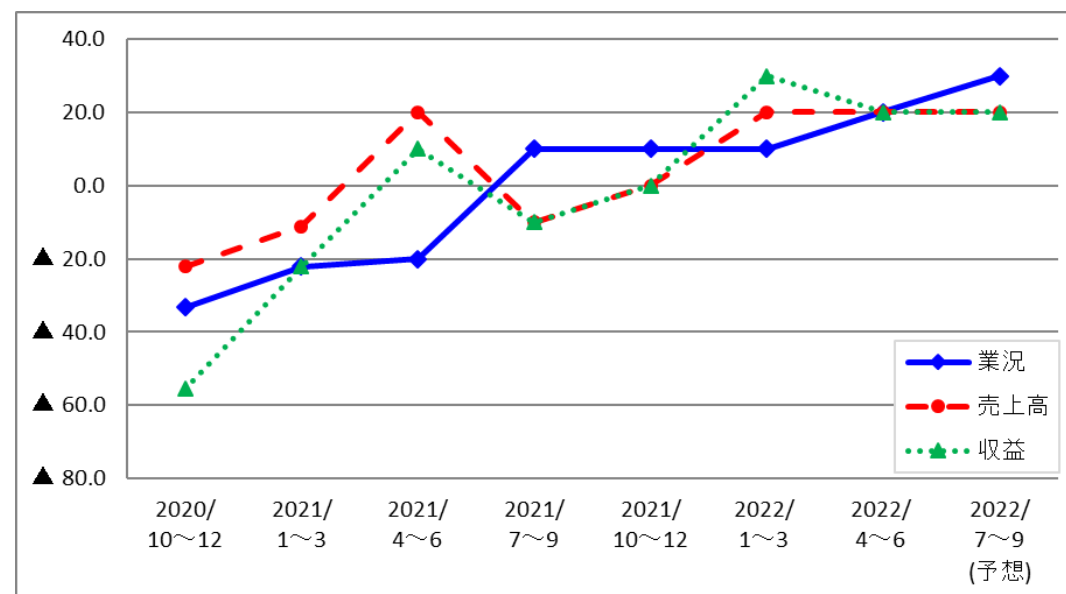
①コンクリートなどの資材高騰もあり、利幅は縮小している。
(総合工事業)

②相変わらず物が入って来ない。業界の動きは良いように向いているように感じますが、物価上昇が続いている。このため、仕事があっても利幅が少なく、この先どうなるのか不安な状況です。
(総合工事業)

12. 業種別業況の推移／不動産業（回答：10社）

業況は改善、来期も改善を予想

- ①業況は回答数10社のうち2社（20.0%）が「良い・やや良い」と回答、「悪い・やや悪い」の回答はなかった
- ②業況DIは、20.0で対前期比10.0ポイント改善、来期も30.0と10.0ポイント改善を予想
- ③売上高DIは20.0で対前期比横ばい、収益DIは20.0で対前期比10.0ポイントの減少



	2020年	2021年				2022年		
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月 (予想)
業況	▲33.3	▲22.2	▲20.0	10.0	10.0	10.0	20.0	30.0
売上高	▲22.2	▲11.1	20.0	▲10.0	0.0	20.0	20.0	20.0
収益	▲55.6	▲22.2	10.0	▲10.0	0.0	30.0	20.0	20.0
販売価格	▲22.2	0.0	▲10.0	20.0	▲10.0	0.0	0.0	0.0
仕入価格	12.5	11.1	10.0	20.0	10.0	40.0	▲10.0	▲10.0
在庫	0.0	0.0	▲20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0
資金繰り	▲11.1	▲11.1	▲10.0	10.0	10.0	20.0	▲10.0	▲10.0
雇用(人手)	0.0	▲11.1	▲20.0	▲10.0	▲20.0	▲20.0	▲10.0	▲10.0

【お客さまの声(抜粋)】

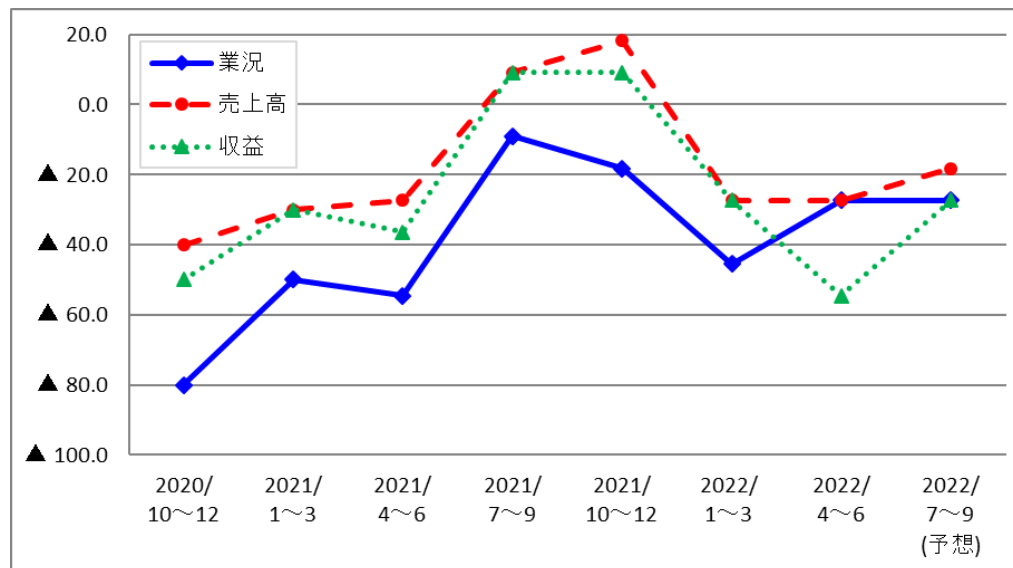
- ①コロナ禍の落ち着きと共に営業体制は改善。現在は堅調に推移している。（不動産仲介）
- ②木材価格や建築資材の高騰による建築価格の上昇で顧客マインドの低下を懸念している。（不動産建築）
- ③資材価格が高騰しているが、販売価格への転嫁が困難。（建売業）

13. 地場産業調査(眼鏡産業・繊維産業)

眼鏡産業（製造業9社・卸売業2社）

業況は大幅改善 来期は横ばいを予想

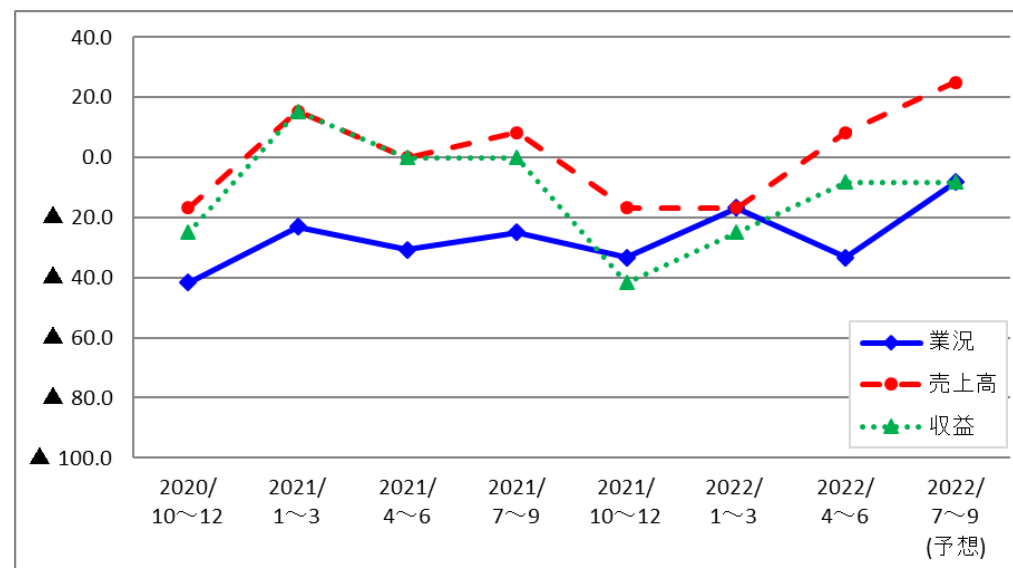
- ①業況は回答数11社のうち、1社(9.1%)が「良い・やや良い」、4社(36.4%)が「悪い・やや悪い」と回答
- ②業況DIは、▲27.3と対前期比18.2ポイントの大幅改善、来期は▲27.3で横ばいを予想
- ③売上高DIは▲27.3で対前期比横ばい、収益DIは▲54.5で対前期比27.2ポイントの大幅減少



繊維産業（製造業9社・卸売業3社）

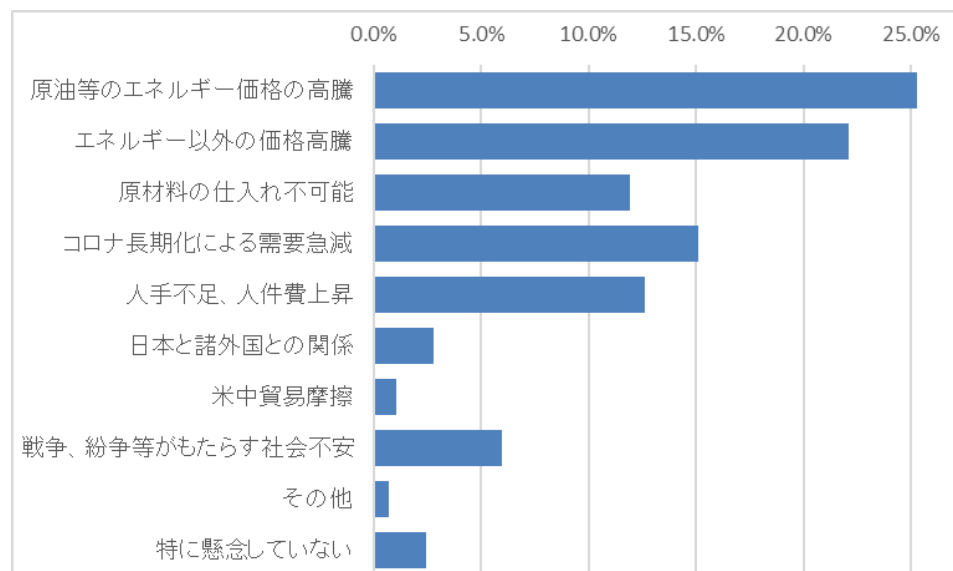
業況は大幅悪化 来期は大幅改善を予想

- ①業況は回答数12社のうち「良い・やや良い」と回答した企業は無し、4社(33.3%)が「悪い・やや悪い」と回答
- ②業況DIは、▲33.3と対前期比16.6ポイントの大幅悪化、来期は ▲8.3と25.0ポイントの大幅改善を予想
- ③売上高DIは8.3で対前期比25.0ポイントの大幅増加、収益DIは▲8.3で対前期比16.7ポイントの大幅増加

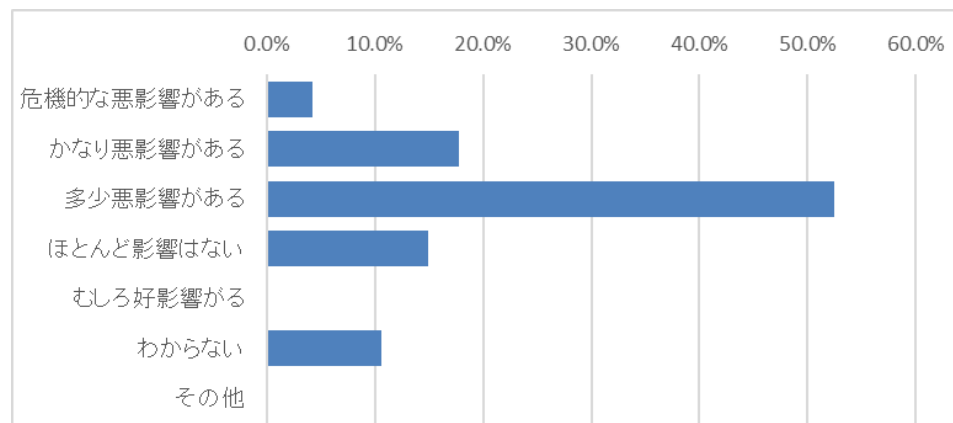


14. 特別調査 「コロナ、原材料高騰、海外情勢の緊迫化を受けて」(1)

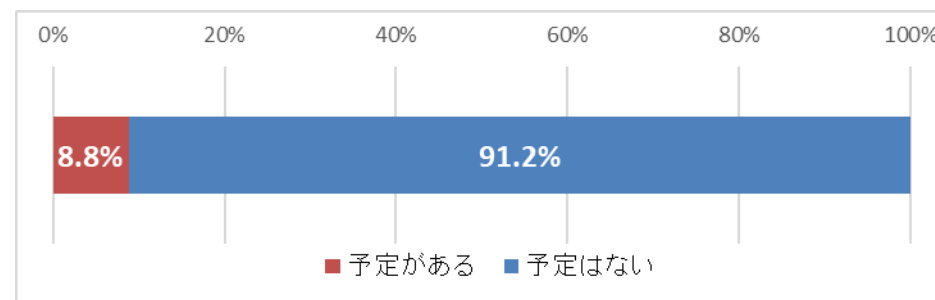
(1) 最近の経済社会情勢について、特に懸念しているものはありますか。(複数回答)



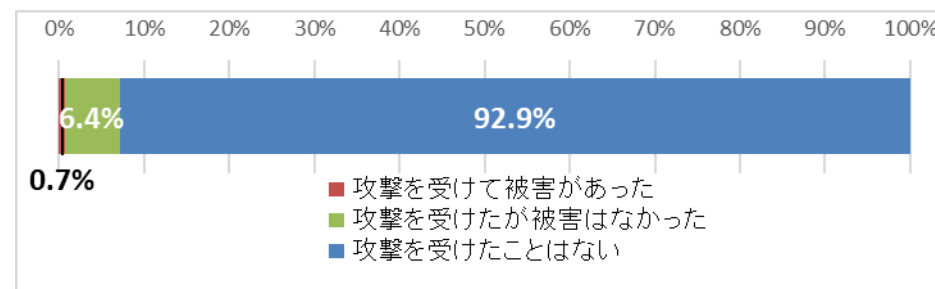
(2) 最近のエネルギー価格の上昇により収益にどのような影響を受けていますか。



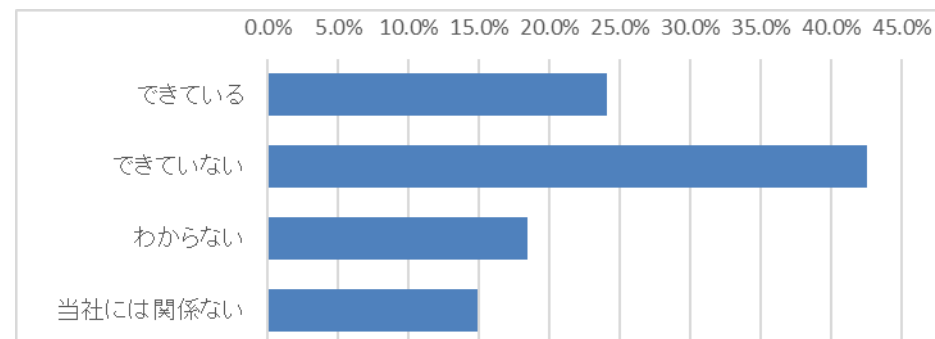
(3) 省エネにつながる設備投資を実施する予定はありますか。



(4) 貴社はサイバー攻撃による被害を受けたことがありますか。

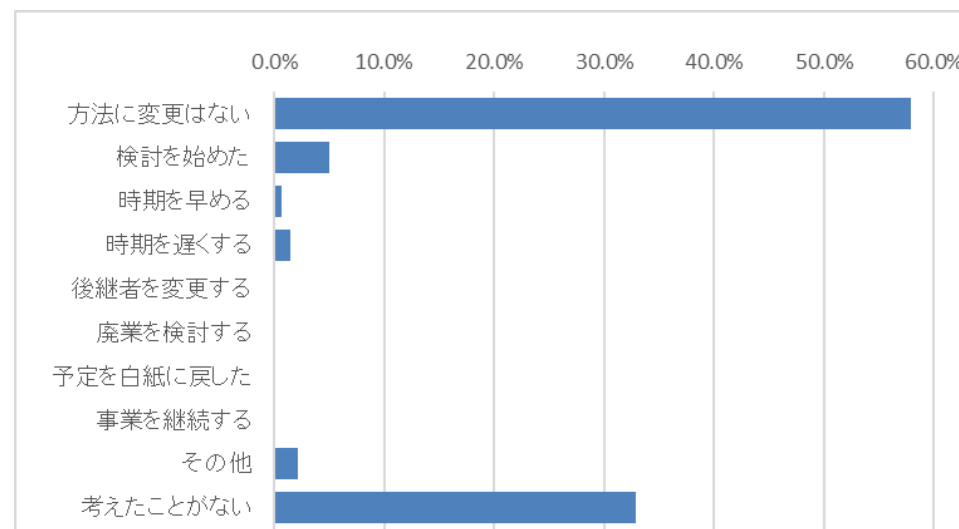
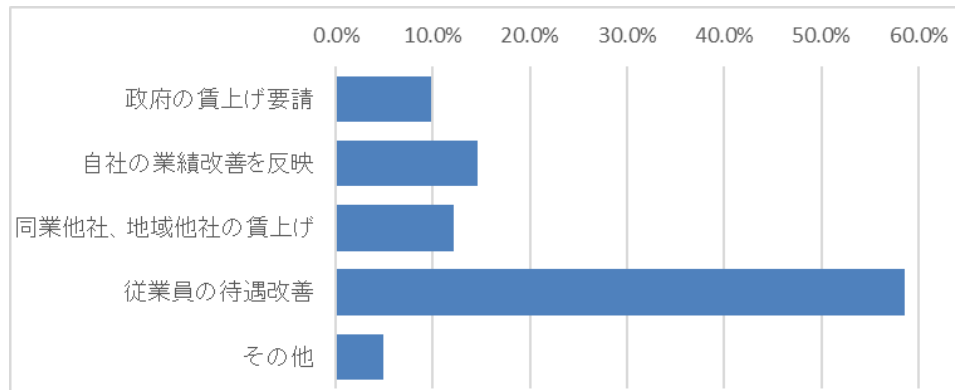


(5) サイバーセキュリティを確保するため人材を確保し、態勢を整備していますか。



14. 特別調査 「コロナ、原材料高騰、海外情勢の緊迫化を受けて」(2)

(6) 政府からの賃上げ要請がされていますが、今春賃上げを実施した理由は何ですか。(8) コロナ禍を受けて、事業承継(M&Aを含む)についての考え方に変化はありましたか。



(7) 今春賃上げを実施しなかった理由は何ですか。

